



池尻石材新聞



お彼岸も過ぎ、秋も少しずつ深まってまいりました。

いかがお過ごしでしょうか。

皆様に長らくご愛顧いただいております阪神御影駅に近い御影市場アーケード内の現店舗は、来年の2月末に移転の予定です。移転先は同じく御影駅すぐ横に建設中の5階建て新社屋で、今の店舗から徒歩1

分の場所にあります。この度、ビルの骨組みが完成しましたので、上棟式(じょうとうしき)を行い、職人さんへの感謝と残りの工事の安全を祈願しました。工事前の現場には祠があり、自然石のお地蔵様が祀られていました。現在、今の事務所に移して安置しています。新しいお地蔵様に作り直すことも考えましたが、新社屋完成後は、きれいにクリーニングして元の場所に戻す予定です。



知っていますか? 10月の記念日

●10月21日は「早稲田大学開校記念日」です。現在の早稲田大学の前身である「東京専門学校」が、1882年(明治15年)のこの日に政治家大隈重信によって設立されました。設立から20年後には、現在の「早稲田大学」へと改称されています。

大正時代に入ると大学令に基づく大学となり、慶應義塾大学とともに日本で最初の私立大学となりました。



■発行者: 有限会社池尻石材工業 池尻和昭 (いけじり かずあき)

昭和50年6月 兵庫県南あわじ市生まれ
妻、娘、息子の4人家族。

愛知の石材店で修業し、主にお墓の加工を担当。その後、大阪松原の石材店で現場工事を修業し、今日に至っています。

※大型自動二輪免許を取得し、バイクを購入しました! 仕事の合間に乗っています。



有限会社 池尻石材工業
TEL: 078-851-3400
神戸市東灘区御影本町
4丁目12-28

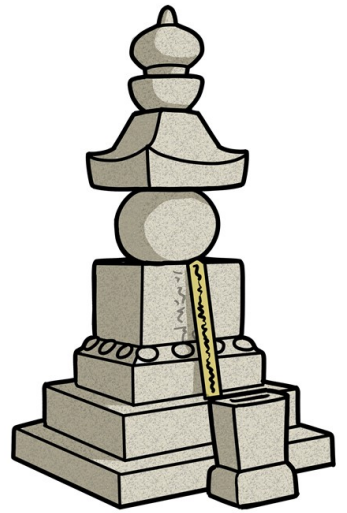


～お墓・仏事のミニ知識～



★兄 秀吉を支え続けた名補佐役が眠る「大納言塚」

大河ドラマ「豊臣兄弟」で注目を集めている豊臣秀長は、豊臣秀吉の実弟として天下人である兄を陰から支え、政務や諸大名との調整役として力を発揮しました。その秀長のお墓として知られているのが、奈良県大和郡山市にある大納言塚です。病のため52歳で亡くなった秀長は、当初は居城の大和郡山城近くに葬られましたが、その後墓所が荒廃。江戸時代中期に地元の人々の協力によって五輪塔が再建され、現在の大納言塚となりました。今日の大和郡山の礎を築いた、名君としても知られる秀長。大納言塚は、秀長が今なお多くの人に敬愛されていることが感じられる場所でもあります。



仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

インドの世界遺産タージ・マハルは、時の皇帝が亡き妻のお墓として作られたとされています。建築上、どのような特徴を持っているのでしょうか？

- ① 5階建てである
- ② すべてコンクリートで作られている
- ③ 完全な左右対称である

ヒント

唯一、棺を安置している場所だけがこれに当てはまらないとされています。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。